



データボード ②⑨

- ① 大分県杵築市北台
- ② 延長53m, 石段54段
- ④ 平石, 三和土
- ⑤ お城まつり, ウオーキングラリー, 野だて

「坂道の城下町きつき」とのキャッチフレーズをもつ杵築市は、仏の里国東半島の玄関口にあたり、日本でも数少ない伝統的建造物群が保存されている町である。その中でも北台の武家屋敷の密集した地区にある「勘定場の坂」は杵築市の代表的な坂道である。

この坂は、駕籠かきの足、馬の脚にうまく合うように設計された傾斜の緩やかなものであった。しかし、路面の傷みがひどくなったため、昔のままの石配置で修復が行われた。

別府湾を望むすばらしい眺望と雨の日には黒く光る石畳は往時を偲ばせ、訪れる観光客から絶賛されている。